

# 第123回東海技術サロン(CSTCフォーラム) 「カーボンリサイクル燃料の現状と今後の動向」 (オンラインとZoomウェビナー配信のハイブリッド開催)

主催 化学工学会東海支部・(公財)中部科学技術センター・東海化学工業会  
協賛(予定) 日本化学会東海支部, 高分子学会東海支部, 日本セラミックス学会東海支部, 日本機械学会東海支部, 石油学会, 触媒学会, 電気学会東海支部, 日本鉄鋼協会東海支部, 日本金属学会東海支部, 名古屋産業振興公社, 分離技術会, 計測自動制御学会中部支部, 日本溶剤リサイクル工業会, 資源・素材学会, 廃棄物資源循環学会, ISPE日本本部, 日本PDA製薬学会, 製剤機械技術学会, 環境パートナーシップ・CLUB, 化学工学会バイオ部会, SIS部会, 安全部会, 超臨界流体部会, 分離プロセス部会, 材料・界面部会, 環境部会, 化学装置材料部会, 粒子・流体プロセス部会, 熱工学部会, 反応工学部会, 静岡化学工学懇話会, 未来の化学工学を創る会, 産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会

日時 2023年2月14日(火) 15:30~17:20

会場 ウィンクあいち 13階 1303号室 <http://www.winc-aichi.jp/>  
名古屋市中村区名駅4丁目4-38 (JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より徒歩約2分

環境保全の視点から、脱炭素に対する社会的な関心がここ数年で高まっています。CO<sub>2</sub>排出量の2030年46%削減や2050年排出ゼロ宣言など、産業を取り巻く状況を大きく変革しうる目標設定がなされ、その達成の成否が世界的に評価されます。背景には、世界の平均気温上昇を2℃未満(努力目標は1.5℃)とするために、これからの7年間におけるカーボンニュートラル活動が重要である、との指摘があります。日本ではグリーン成長戦略としていくつかの政策推進が図られていますが、電化では乗り切れない分野でのカーボンリサイクルは重要な柱の一つとしてとらえられています。今回のサロンではカーボンリサイクルによる合成燃料の製造を取り上げ、環境問題に関する話題を提供します。講師には、CO<sub>2</sub>の有効活用と削減に関する研究分野の第一線でご活躍中の関根 泰様にお話し、カーボンリサイクルに関する技術開発の国内外の現状についてお話しいただきます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

## プログラム

15:30 開会挨拶: 化学工学会東海支部 支部長 福原長寿(静岡大学)

15:35 講演

### 演題: 「カーボンリサイクル燃料の現状と今後の動向」

早稲田大学 先進理工学研究科 教授

経済産業省 産業構造審議会 グリーンイノベーションプロジェクト部会委員

JSTさきがけ反応制御領域総括

NEDO未踏チャレンジ総括

関根 泰 氏

ご略歴: 1993年東大工卒・1998年同博士了, 1998-2001東大助手,

2001より早大助手・講師・准教授を経て2012年より現職,

2011-JSTフェロー, 日本化学会学術賞(2019), 文部科学大臣表彰科学技術賞(2020), RSCフェロー

17:15 閉会挨拶

定員 オンライン参加: 40~50名(ソーシャル間隔あり), オンライン参加: 200名

申込期限 2023年1月31日(火)

参加費 化学工学会ならびに共催・協賛団体の個人または法人の会員: 無料  
会員外: 2,000円(消費税込み, 会場参加及びZoom参加とも同額)

申込方法 化学工学会東海支部ホームページ(<http://scej-tokai.org/>)の参加申込フォームからお申し込み下さい。

申込先 公益社団法人 化学工学会東海支部  
〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大学  
生命・応用化学科化学工学研究室  
TEL (080)4525-3070  
ホームページ: <http://scej-tokai.org/>  
★最新の情報は、化学工学会東海支部ホームページよりご確認ください。

※本サロンは、ビデオ会議ツール「Zoomウェビナー」を使ったライブ配信と併用します。「Zoomウェビナー」の推奨環境については、当該ツールをご参照ください。オンライン参加者には開催2-3日前を目途に、視聴用のURLをメールにてご案内いたします。ライブ配信に関する注意事項は、別途参加申込者に連絡されるメールよりご確認ください。

## 参加の際の注意

(注1) 本セミナーで作成した資料や配信動画は著作物のため、複写・録音・録画・転載・上映・無断公開等を禁止いたします。

(注2) 受講者様の起因による視聴トラブルについては、弊会は責任を負えませんのでご理解ください。

(注3) 会場参加を希望される場合は、入室前に検温いたします。マスクをご着用の上、来場下さい。

(注4) 会場内では、ソーシャルディスタンスを保つために席の間隔を空けてご案内いたします。

(注5) 詳しくは本講演会のガイドラインをご覧ください。